

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	光と氷の城下町ブランド化推進事業
事業主体 (連絡先)	城下町松本フェスタ組織委員会 松本市大手3丁目8番13号 松本市役所大手事務所5階 観光プロモーション課内
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	5,573,838円 (うち支援金: 4,393,000円)

事業内容

観光の閑散期となる冬季の旅行需要の喚起と夜の消費拡大を目的に、既存の冬季イベントをフックとして、街中の賑わい創出に繋がるイベントや宣伝チラシを作成した。

- ・市街地広場の空間演出 (イルミスポット): 12月
- ・キッチンカーブースへ暖かな空間づくり: 12~2月
- ・イルミネーションと合わせた足湯の実施: 2月
- ・飲食キャンペーンと合わせたチラシ制作: 12~2月



【賑わいの様子】

【目標・ねらい】

- ① 冬季の旅行需要の喚起
- ② 街中の賑わいづくり
- ③ イベントの魅力向上
- ④ 夜の消費拡大

事業効果

- ① 既存イベントと合わせた各種イベントの実施で、街中の賑わいと来場者の満足度の向上に寄与した。
 - ・観光地延利用者数対前年比(12月): 120%
 - ・松本城入込客数対前年比(12~2月): 155%
 - ・アンケート結果 (回答: 432件)
宿泊38%、日帰り62%
- ② 夜の消費拡大に繋がった。
 - ・アンケート結果 (回答: 432件)
消費活動した86%、消費活動していない14%

※自己評価 【A】

【理由】

- ・多くの集客があった。
杣形週末来場者数22,532人
- ・目標ねらいに関連するアンケート結果が好調であった。
イベント満足度: 高い88.9%、普通7.9%、低い3.2%

今後の取り組み

既存イベントを中心に冬の賑わい創出、誘客促進を図るとともに、将来的には、松本の冬といえば「光」と「氷」があるとのブランド定着となるよう、継続して事業を実施していく。
元気づくり支援金の活用により、初期の活動に必要な備品整備やイベント開催のノウハウができたので、引き続き更なる賑わいづくりを行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある